

能定期会世観

KANZE-KAI TEIKINOH 2026 November

11月



令和8年11月1日(日)

12時20分開場 午後1時開演

SUN., Nov. 1, 2026 | Open 12:20 Start 13:00

二十五世観世左近記念 観世能楽堂

KANZE NOH THEATER

Hōkazō
能 放下僧



武田 宗典
Takeda Munenori

Kayoikomachi
能 通小町
雨夜之伝



寺井 栄
Terai Sakae

Kōu
能 項羽



坂井 音晴
Sakai Otoharu

●能面
瘦男 (江戸時代)
Yaseotoko

<お客様への御案内>

- ・国の方針を踏まえ、館内でのマスクの着用はお客様ご自身のご判断とさせていただきます。
- ・検温、手指消毒につきましては、場内に機器を設置しておりますので、随時ご利用下さい。
- ・公演中は見所扉を閉めさせていただきますが、換気システムおよび空気清浄機は常時作動しております。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、ご来場をお控え頂きますようお願い申し上げます。
- ・今後、感染症について行政当局より新たな方針が発表された場合、変更が生じることがございます。

■ チケット予約・お問い合わせ

観世会 | TEL: 03-6274-6579 観世ネット | www.kanze.net (ネットで予約・コンビニ発券)

■ チケット発売

能楽堂販売 (9月定期能来場者限定) 令和8年9月6日(日)
電話・インターネット 令和8年9月8日(火) 午前10時より

■ 料金(税込)※全席指定

Price(Including Tax, All Seats Reserved)

SS指定席12,500円 S指定席10,000円 A指定席7,500円 学生席4,200円

ハッピーアワーチケット

一般3,000円 学生1,500円

*当日空席が出た場合、休憩終了後よりご入場いただける
ハッピーアワーチケットを午後3時30分より販売いたします。
事前販売はございませんので、当日の御席のご用意がない場合は
販売をいたしません。あらかじめご了承ください。



11月1日 古典の日

令和8年11月1日（日）観世会定期能
午後1時開演
【演目・出演者】

能 放下僧			
シテ/小次郎ノ兄	武田 宗典	後見	武田 尚浩
ツレ/牧野小次郎	関根 祥丸		坂井 音隆
ワキ/利根信俊	大日方 寛	地謡	山階彌右衛門
間狂言/信俊ノ下人	善竹大二郎		浅見 重好
			観世三郎太
			下平 克宏
			清水 義也
笛	藤田 貴寛		武田 文志
小鼓	田邊 恭資		金子 聡哉
大鼓	安福 光雄		武田 崇史

狂言 鳴子遣子			
茶屋	善竹 十郎		
男	善竹大二郎		
男	野島 伸仁		
休憩 20 分（午後 2 時 20 分頃）			

能 通小町 雨夜之伝			
シテ/深草少将ノ惣霊	寺井 栄	後見	観世 清和
ツレ/里女・小野小町	野村 昌司		吉井 基晴
ワキ/僧	宝生 常三	地謡	武田 宗和
			中島 志津夫
			関根 知孝
			木原 康之
			武田 友志
笛	槻宅 聡		坂井 音雅
小鼓	幸 信吾		佐川 勝貴
大鼓	佃 良勝		武田 祥照
休憩 15 分（午後 3 時 40 分頃）			

能 項 羽			
前シテ/尉 後シテ/項羽	坂井 音晴	後見	上田 公威
ツレ/虞氏	久田勘吉郎		坂口 貴信
ワキ/草刈男	村瀬 慧	地謡	藤波 重彦
間狂言/渡守	大藏 教義		松木 千俊
			藤波 重孝
			北浪 貴裕
笛	小野寺竜一		角 幸二郎
小鼓	森澤 勇司		木月 宣行
大鼓	原岡 一之		新江 和人
太鼓	金春惣右衛門		田口 亮二

附 祝 言	
終演予定	午後5時

- ・諸般の事情により、演目・上演形式・出演者の変更の場合もございます。
- ・館内の空調はお席によっては冷暖房の温度高低に差がございます。予め御留意いただきますようお願い申し上げます。
- ・公演中の無断撮影、録音は著作権等の法律に抵触いたしますので、固くお断り申し上げます。
- ・演能中の見所への入退場につきましては、制限させていただきます場合がございます。何卒ご了承ください。

【あらすじ】
能 放下僧（ほうかぞう）

下総の住人・牧野左衛門某は利根信俊と口論の末、討たれてしまう。左衛門の遺児・小次郎は出家した兄を説得し、共に仇討ちへ向かう。そして兄弟は、放下（禅宗の僧から出た大道芸人）になりすまし、武蔵国・瀬戸の三島社へ参詣に向かう途中の信俊に近づく。禅問答を交わしたり、鞆鼓や謡い物などの芸を見せて信俊を油断させ、兄弟はその隙に信俊を討ち取り本懐を遂げるのだった。

狂言 鳴子遣子（なるこやるこ）

遊山に出掛けた二人が田に掛けてある鳴子を見て、「あれは鳴子だ」「いや、あれは遣子だ」と言い争いになる。どちらも引かず、判定を頼まれた茶屋の結論は・・・。

能 通小町 雨夜之伝
（かよいこまち あまよのでん）

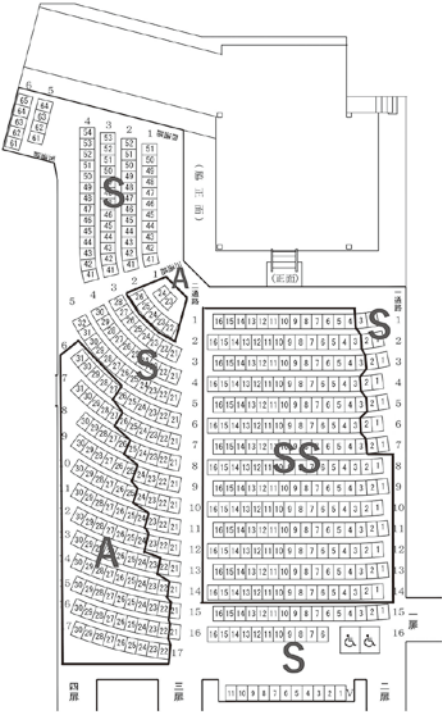
八瀬で修行中の僧のもとへ毎日木の実を持って現れる里女がいた。素性を尋ねると、自分は小野小町の霊だと仄めかして姿を消す。その後、弔いをする僧の前に小町の霊が現れ授戒を乞う。すると深草少将の霊が現れて成仏を妨げようとする。少将は生前、小町のもとに百夜通うものの、思いが果たせず、死後も苦しんでいると恨みを述べるが、僧の弔いでともに成仏する。

能 項羽（こうう）

唐土・烏江の野辺で草を刈っていた男たちは、帰り路に來合わせた舟に乗せてもらう。舟頭の老人は、虞美人草の謂れや、項羽と漢の高祖の戦の話を語り、自分こそ項羽の霊であると明かして消え失せる。その夜、男の夢に項羽と虞美人の霊が現れ、最期の奮戦の様子を見せ、消え失せる。

●能面解説
瘦男（やせおとこ）

地獄の亡者の面である。「阿漕」をはじめ、「善知鳥」「藤戸」などの曲目で用いられる。眼窩は落ち窪み、頬や顎の肉が削ぎ落された形相には、深い怨念と苦しみが現れている。霊的な性格をまざまざと感じさせる逸品である。河内作。江戸時代。



令和8年12月観世会定期能のお知らせ

12月6日（日） 午後1時始

和布刈 白頭 坂井 音雅

鉢木 替装束 替之型 観世 清和

乱 置壺 観世三郎太

チケット発売 会場販売 10月4日（日）

電話・インターネット 10月6日（火）

能楽はユネスコ（国際連合教育科学文化機関）による第1回「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を受け、世界無形遺産に認定されております。

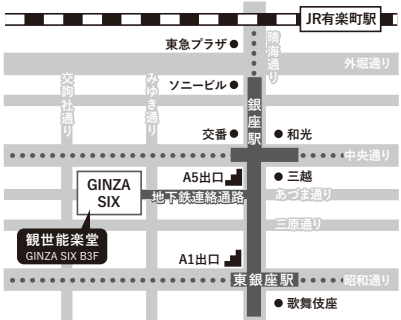
二十五世観世左近記念

観世能楽堂

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3F
Tel: 03-6274-6579

地下鉄銀座駅からGINZA SIX地下2階につながる地下通路がございます。

- 銀座駅／東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線
A5出口より徒歩2分
- 東銀座駅／東京メトロ日比谷線・都営浅草線
A1出口より徒歩3分
- 有楽町駅／JR山手線・京浜東北線/
東京メトロ有楽町線 銀座出口より徒歩10分



暮らしを彩る、レイノアの輝き。
1849年、フランスリモージュ地方で生まれたレイノア。エレガントな輝きとこだわりのデザインは、フランスを始め世界各国の著名なホテルやレストランのシェフ達から愛されています。

ERCUIS RAYNAUD
エルキューイ・レイノア 青山店 Tel.03-3797-0911
ハウス食品グループ本社株式会社は、レイノア社製品の総輸入販売代理店です。

